

富山県電気工事工業組合

体験型実習を取り入れた工業高校への業界PR事業

住 所	〒930-0835 富山県富山市上富居1丁目7番12号		
電話番号	076-471-7551	U R L	http://tomidenko.jp/
設 立	昭和22年4月	主 な 業 種	電気工事業
組合員数	583人	出 資 金	307,000千円

■背景・目的

電気工事業界の社会的使命はこれまで以上に重要になっていく一方で、新たな担い手を確保していくことは重要な課題である。そのため、電気工事業を適切に具体的にイメージしてもらうことにより、就職先候補の一つとして検討されることを目的として事業に取り組み始めた。

■取組みの手法と内容

県下の工業高校の2年生を対象に毎年12月にDVDやスライドショーを用いた説明および意見交換会に加え、外線工事・内線工事の模擬実習をとりこんだ体験型の業界PRを実施している。

初年度においては、意見交換会として電気工事業界の説明と質疑応答を実施した。成果はあったものと考えられたが、生徒が興味を持って参加しやすい環境を整えることと、よりわかりやすく業界をイメージしてもらうことを狙い、2年目となる平成28年度以降は、体験型のPRを計画し、青年部指導の下、外線工事や内線工事の体験を行った。外線工事では模擬電柱を2本立てて配電線を引き、生徒は間接活線工法での電線の皮むき、内線工事ではパンチャーでの穴あけやダウンライトの取り付け・点灯など実際の仕事の一部を体験しながら理解を深める内容を追加。生徒と青年部員がほぼ一対一で指導することや、座学での業界説明で現場写真を多く用いるなど工夫を凝らした。また、保護者の業界に対する理解を深めるため、保護者に対するアンケート・Q&Aの配布も実施した。

上記のPR事業は、平成30年度も含めて本部が主体となり、他の支部がサポートする形で各年1校のペースで実施してきたが、各支部が経験を積んだことから、今後は各年、同時に4校実施していくことを計画しており、さらにPR効果の拡大を図る予定である。

■成果とその要因

県下4校の工業高校へのPRは、本年も含め達成する予定であり、各高校への実績もできたことから今後継続していく基盤は築けたものと考えられる。また、体験型のPRを実施して以来、参加の生徒が積極的に取り組んでおり、より電気工事業界に興味をもってもらえたと考えられる。



外線工事模擬体験



内線工事模擬体験



意見交換会



【事業・活動 実現のキーファクター】体験型のPRを実施。青年部指導の下、模擬電柱や各種道具などを用意し外線工事や内線工事の模擬体験を実施。